

アンケート調査について

1. 国から示されているアンケート調査の概要

調査名称	対象	主な目的
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の人から抽出	日常生活圏域ごとに地域の抱える課題の特定に資する。
在宅介護実態調査	要支援・要介護認定者から抽出	「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討する。
在宅生活改善調査	居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護及びケアマネジャー	「自宅等にお住まいの方で現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者」の実態を把握し、地域に不足する介護サービス等を検討する。
居所変更実態調査	介護施設等（サービス付き高齢者向け住宅及び住宅型有料老人ホームを含む）	過去1年間の新規入居・退去の流れや退去の理由などを把握することで、住み慣れた住まい等で暮らし続けるために必要な機能等を検討する。
介護人材実態調査	介護事業所、介護施設等（サービス付き高齢者向け住宅及び住宅型有料老人ホームを含む）	介護人材の実態を個票で把握することにより、性別・年齢別・資格の有無別などの詳細な実態を把握し、介護人材の確保に向けて必要な取組等を検討する。

2. 第10期東郷町高齢者福祉計画策定アンケート調査項目について

- 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査については、国が示す必須項目以外に国の選択（オプション）項目と町独自質問項目で既に設問数が多いことから、調査対象者の負担軽減のため、新たな設問を設定する場合は、既にある選択（オプション）項目又は町独自の質問項目を削ることを検討する必要がある。経年比較を実施すべき項目も含めて、既存の設問との優先順位を整理していく。
- 第10期計画は、認知症施策推進計画も兼ね備えた計画とする方針であるため、策定に向けて認知症の本人等の意見を計画に反映できるよう、効果的なアンケート項目を追加設定する。
- ケアマネジャー調査及び介護サービス事業者調査については、国が示した調査項目のほかに、設問数の制限を特に設けずに確認したい事項があれば追加していく。

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査における町独自質問項目（案）

質問文
【老人クラブに加入・参加していないと回答した方を対象】老人クラブに加入・参加していない理由は何ですか。 （選択肢から選ぶ方式を検討）
高齢者の生活支援に係るサービスを知っていますか。 はい いいえ

在宅介護実態調査における町独自質問項目（案）

質問文
地域生活の様々な場面において、認知症の人※が尊重され、本人が望む生活が継続できていると考えますか。 はい いいえ
地域生活の様々な場面において、認知症の人※が自分らしく暮らせると考えていますか。 はい いいえ

※在宅介護実態調査にて、本人に認知症の症状の有無に関する設問を設定した上で、本人やその家族から意見を抽出することを検討する。

なお、上記質問項目については、認知症施策推進計画の国のアウトカム指標と整合を図るものとする。